

総合工学委員会 原子力安全に関する分科会
原発事故の環境影響に関する検討小委員会
(第26期・第6回) 議事要旨

1. 日 時: 令和8年4月13日(月)13:00～15:05
2. 場 所: 遠隔会議(主催会場: 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構)
3. 参加者(五十音順、敬称・所属略): 青井 考、五十嵐康人、伊藤好孝、植松光夫、小野恭子、恩田裕一、木名瀬栄、篠原厚、関村直人、田上恵子(議事要旨担当)、津旨大輔、難波謙二、溝上伸也、箕輪はるか、森口祐一、谷田貝亜紀代、山澤弘実(小委員会委員17名)
4. 議事概要
 - 議事に先立ち定足数を満たしていることを確認した。
 - 会議冒頭、関村委員長から「見解」に関する査読状況と対応および「記録」の最終確認について議論することが会議の目的であることが示された。
 - 議題に入る前に、前回委員会以降の「見解」及び「記録」経緯について、下記の状況を参考資料2を用いて森口副委員長から時系列で報告がされた。特に質問はなかった。
 - － 「見解」の審議経過について、分科会委員からのコメント及び対応、総合工学委員会査読者からのコメント及び対応、他委員会の関係分科会への意見照会とコメント対応、関係機関への説明状況。
 - － 「記録」の査読対応について総合工学委員会査読への対応状況と編集に対するコメント対応状況。
 - (1) データアーカイブズに関する記録について(森口副委員長／伊藤幹事)

資料1に基づいて説明が行われた。概要および主な意見は以下の通り。

 - － 「記録」の修正については、査読への対応が終了し、編集に係るコメント対応をした。個別のコメントと対応状況を示しながら、基本的にはエディトリアルな修正であることの報告があった。
 - － 質疑は特に無かった。この後、修正箇所を再確認して事務局へ提出する予定。
 - (2) ALPS 処理水に関する見解について(森口副委員長／津旨幹事)

資料2に基づいて説明が行われた。概要および主な意見は以下の通り。

 - － (森口副委員長)分科会および関係委員会のコメントを反映。総合工学委員会の査読ではポジティブな意見を頂戴し、査読委員意見への対応は完了した。本日、総合工学委員会担当役員からの意見が到着。エディトリアルな部分は拝承。文章が長文であることによる用語の揺らぎ、また分担執筆による表現の違いに関する指摘などを頂戴した。これらの対応に関するコメントいただきたい。詳細には別途開催される拡大役員会にて議論。
 - － (津旨幹事)トリチウムの生物濃縮に関する記載の工夫が必要。南北流の書き方や、説

明文が必要な箇所については修正する。コメントがあればいただきたい。

- 質疑は特に無かった。基本的には担当役員コメントに対して適切に対応することで了承された。

(3) 事故後 15 年の振り返りと今後に向けた課題

各委員から今後に向けた課題について考えが示された。主な意見は以下の通り。

- 15 年で終わりではない。調査報告をまとめてデータや記録を残すことが重要。
- 第 24 期報告のフォローアップとして、事故進展解析の継続、大気拡散モデルの原子力防災への利用、放射線教育(人材育成)等が挙げられていたが、今期は十分な議論が行われなかったことから、継続が望まれる。
- 今後、事故を直接経験していない世代が将来を担うことになる。どう経験を伝えるかも含め、人材育成について議論しても良い。
- 環境回復や復興に関する学術的取り組みも課題となりうる。
- 「見解」の国際発信の方法。英文化だけでなく、世界のアカデミアに認知されるための取り組み(アウトリーチ)も期待する。
- ALPS 処理水に関しては理解が進んだが、中間貯蔵されている除染土のうち再生利用土の問題についても学術会議が貢献してほしい。
- 環境動態研究の重要性は、今後原子炉の再稼働や世界の原子力への依存を考えるとますます高まる可能性がある。日本からの経験の発信を。
- 行われた対応や対策についてのレビューが必要ではないか。必ずしも最初に決められたことを踏襲する必要はない(無謬性への懸念)。ファーストレスポnderの経験、考え方について収集しレビューしておくことで、次に活かすことができるのではないか。
- 災害が発生すると多分野間の連携で対応する必要性が出てくる。それによってより良い対応をする為の議論ができるようになる。連携できる場を維持してほしい。
- 行政の無謬性に対するアカデミアの姿勢、社会に対する提言を進めていくこと、今後起こりうる事故のリスクをどう考えていけるかどうかについて、話し合われることも必要。

(4) その他

- 今後「見解」については、査読過程が進んでいくため、引き続き協力を依頼する旨、委員長から発言があった。

配布資料

資料1 データアーカイブズに関する記録(最新稿)

資料2 ALPS 処理水に関する見解(最新稿)

資料3 環境影響調査小委員会の設置以降の主な活動

参考資料1 第26 期第5回小委員会議事要旨

参考資料2 前々回小委員会以降の主な経緯(第5 回小委員会資料1-2 に修正加筆)